

2019年 3月 6日

2018年1月から2018年3月までに星総合病院の健康診断にて  
8-OHdG のため採尿された参加者皆様へのお知らせ

産業医科大学では、尿中8-OHdGの測定を実施しております。この研究は、「東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学的研究（略称：NEW Study）」（研究代表者：放射線影響研究所（放影研）大久保利晃）の分担研究として行われています。NEW Studyでは被ばく線量や血液データをご提供いただく同意書を、また尿中8-hydroxy-2'-deoxyguanosine (8-OHdG)の測定に関しても同意書をいただいております。しかしながら、2018年1月から3月まで行われた採尿時は、放射線影響研究所で保管されているデータと産業医科大学で得たデータを結び付けるという説明が前回の「参加者の方への説明文書」では不十分でしたので、今回ご説明する次第です。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（西暦2014年12月22日制定、西暦2017年2月28日一部改正）」では、対象となる参加者のお一人お一人から直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名 東京電力福島原子力発電所緊急作業従事者の放射線生物学影響の解析  
「酸化ストレスマーカー尿中 8-OHdG の測定」
2. 研究期間 2018年1月～ 2019年3月
3. 研究機関 産業医科大学産業生態科学研究所
4. 実施責任者 放射線健康医学 教授 岡崎 龍史

5. 研究の目的と意義

本研究は大久保利晃を研究代表者とする多施設共同研究です。

放射線被ばくにより酸化ストレス並びに DNA 酸化損傷が起こります。DNA 損傷を持って低線量放射線被ばくの評価をすることが困難である場合、酸化ストレスのデータをもって被ばくの評価をすることがあります。当大学では、酸化ストレスの評価として尿中 8-OHdG を測定します。これまで低線量被ばくにおいて 8-OHdG で評価したことがなく、皆様から非侵襲的に生体試料をいただくことができることが、大変意義のあることであると考えられます。

## 6. 研究の方法

NEW Study の健康診断において採取した尿の一部（約 1 ml）を凍結保存し、そのすべてを産業医科大学産業生態科学研究所放射線健康医学研究室に郵送し、8-OHdG の測定を HPLC-ECD 法にて行います。その結果と放射線影響研究所が持つ個人情報（被ばく線量や健康診断データなど）を結び付けて、産業医科大学で解析を行います。

## 7. 個人情報の取り扱い

あなたの尿は全て 8-OHdG の測定のため使い切ります。

あなたの個人情報は、分析する前の整理簿から、住所、氏名、生年月日を削り、代わりに新しく符号をつけ、あなたとこの符号を結びつける対応表は放射線影響研究所の個人識別情報管理者の管理の下で研究実施責任者が厳重に管理し、あなたの個人情報の漏洩を防止します。このようにあなたの個人情報を匿名化することにより、研究者が個々の解析結果を特定の個人に結びつけることができなくなります。ただし、解析結果についてあなたに説明する場合など、個々の情報を特定の個人に結びつけなければならない場合には、研究実施責任者の管理の下でこの符号を元の氏名に戻す作業を行い、結果をあなたにお知らせすることが可能になります。結果の通知の際には、星総合病院にて付けられた符号と照会した上で、星総合病院より連絡いたします。産業医科大学では匿名化され、個人は特定されません。

本研究は既存の情報を利用するため、対象者からのインフォームド・コンセントは必ずしも必要ではありませんが、研究参加の拒否は自由です。研究への参加にご同意いただけない方は下記問い合わせ先にご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。

## 8. 問い合わせ先

分担研究の実施責任者

産業医科大学産業生態科学研究所放射線健康医学 教授 岡崎 龍史

TEL:ダイヤルイン093-691-7496、PHS : 4635

研究実施責任者

公益財団法人 放射線影響研究所 顧問研究員 大久保 利晃

TEL: 0120-931-026（フリーダイヤル）、082-261-3131（放影研代表）

## 9. その他

本研究参加に関する直接的利益はありません。

謝礼並びに交通費は NEW Study にて支払われた以外にはありません。

開示すべき利益相反はありません。産業医科大学利益相反委員会の承認 (H29-142 号) を得ており、公正性を保ちます。